



2014年に札幌ワイルドサーモンプロジェクト(SWSP)が始動してから2024年で10周年を迎えます。この間、豊平川生まれの野生サケを増やすために、様々な取り組みを行ってきました。将来も豊平川でサケが自然に命をつなぐために、これからできることや方向性を皆さんと共有したいと考えています。



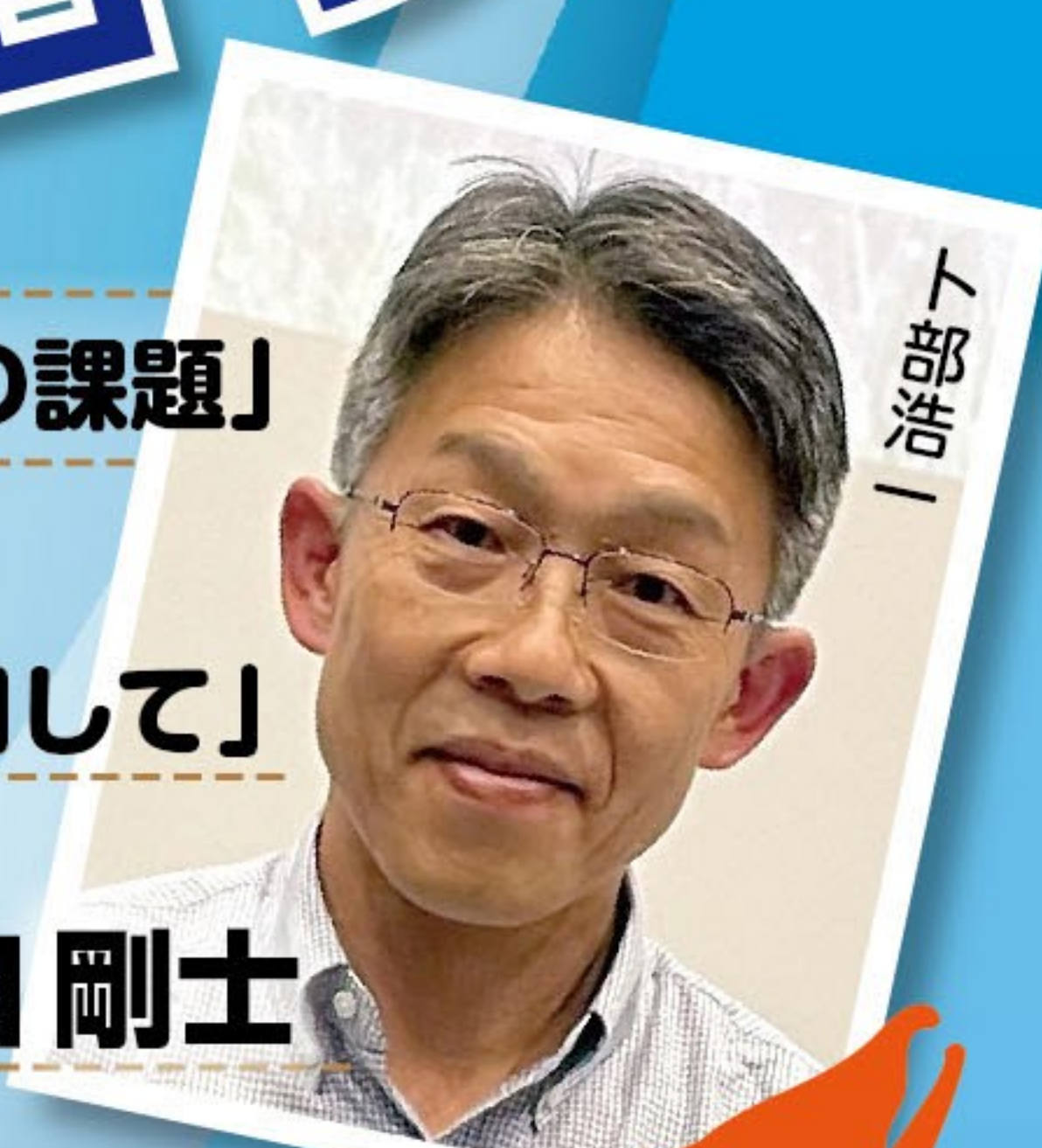
豊平川野生サケ 10年後の景色を語ろう!



札幌ワイルドサーモンプロジェクト

プログラム
司会 宇久村三世 (SWSP)

- | | |
|-------|---|
| 13:30 | あいさつ |
| 13:40 | 【報告】swsp さけ科学館 有賀 望「豊平川の野生サケは存続可能? SWSP の役割と今後の課題」 |
| 14:00 | 【基調講演】北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場 ト部 浩一「川に必要な3つの流れ
サケの産卵環境に重要な砂利の流れに着目して」 |
| 14:40 | 【パネルディスカッション】「豊平川野生サケー10年後の景色を語ろう」
■コーディネーター swsp 森田 健太郎 ■パネラー ト部 浩一 /swsp 有賀 望 /swsp 平田 剛士 |
| 15:15 | 【ポスター発表】
■小学生・中学生・高校生による研究成果ポスター発表
■SWSP 活動報告 ■かじさやか「ちびリンまんが」一挙公開!
■オビラメの会活動報告
■森・川・海のアイヌ先住権研究プロジェクト「川サケと先住権」 |
| 15:55 | みんなでサケさがそ!
フォトコンテスト優秀作品表彰式 審査委員長: 向井徹 (SWSP) |
| 16:25 | 終わりのあいさつ |



ト部 浩一

申込必要 入場無料

時間: 午後1時30分～午後4時30分 1月27日(土) 2024年

場所: NHK札幌放送局8K公開スタジオおよび1階ロビー 札幌市中央区北1条西9丁目1-5
【アクセス】地下鉄東西線「西11丁目駅」より徒歩約5分 ※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

申込先: NHK北海道ホームページからお申し込みください

※入場無料ですが事前に申し込みが必要です <https://www.nhk.or.jp/hokkaido/>

主催 札幌ワイルドサーモンプロジェクト・札幌市豊平川さけ科学館・NHK札幌放送局
協力 応用生態工学会 後援 札幌市・北海道開発局札幌開発建設部・国立研究開発法人水産・研究教育機構水産資源研究所・北海道
デザイン: 163工房 田中宏美 イラスト: かじさやか

お問い合わせ 【申込について】NHK札幌放送局: 電話011-232-4040(平日午前10時～午後6時)
【イベント内容について】札幌市豊平川さけ科学館: 電話011-582-7555(午前9時15分～午後4時45分)



申込み専用QRコード



サケの産卵環境の回復

SWSPでは、自然産卵によって生まれる野生のサケを増やすことを目的に、2015年から河川管理者・建設業者・研究者・研究機関などの協力を得て、豊平川でサケが産卵しやすい環境づくりを進めています。



2016年



2019年



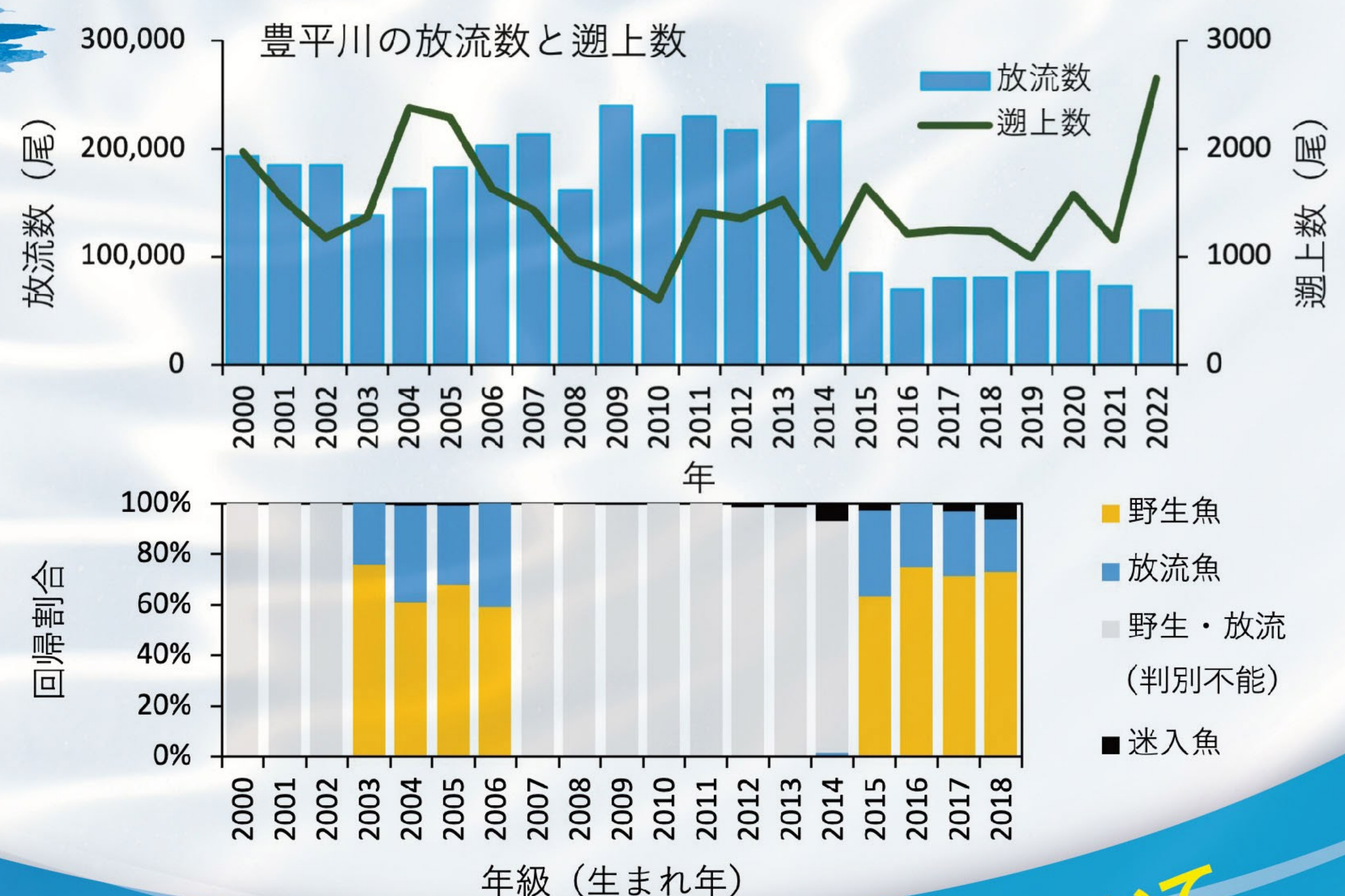
●例：JR 鉄橋上流水路

ここは、湧水がありサケの産卵適地でしたが、砂利の上に泥が堆積し、産卵床が減っていました。

そこで、重機により閉塞した水路を掘削したところ産卵床数が回復しました。その後も建設業者のボランティアによる環境整備が続けられ、2022年は過去最高の産卵床数となりました。

放流数の順応的管理後の変化

2015年以降、平均1000尾以上が自然産卵する年は放流数を減らす、順応的管理を始めています。現在のところ、放流数を減らしても、遡上数は減っていません。いっぽう、放流数を削減したあとの野生魚割合は僅かに増えた程度で、大きな変化は見られていません。



札幌ワイルドサーモンプロジェクト(SWSP)について

SWSPの正会員は52名(2023年5月20日現在)で構成されており、札幌市豊平川さけ科学館職員をはじめとし、国や道・札幌市の河川環境の整備と保全に携わる専門家の他、マスメディア関係者・大学教員・建設コンサルタント・デザイナーやまんが家の方・釣り好きの方など、多様な人々のボランティア活動によってSWSPは支えられています。

共同代表	事務局	広報	会計	監事
有賀 望 (豊平川さけ科学館)	荒木 仁志 (北海道大学大学院農学研究院)	かじさやか (まんが家)	藤井 和也 (会社員)	大熊 一正 (元水産資源研究所)
岡本 康寿 (公益財団法人札幌市公園緑化協会)	植田 和俊 (パブリックコンサルタント)	平田 剛士 (フリーランス記者)	渡辺 恵三 (北海道技術コンサルタント)	有賀 誠 (明治コンサルタント)
森田健太郎 (東京大学 大気海洋研究所)	佐藤 信洋 (豊平川さけ科学館)	丸山 緑 (会社員)	宇久村三世 (石狩川流域湿地・水辺・海岸ネットワーク)	
	折戸 聖 (公益社団法人北海道栽培漁業振興公社)	向井 徹 (北海道魚類映画社)		
			調査研究	事務局
			水本 寛基 (水産資源研究所)	札幌市豊平川 さけ科学館
			西谷 航平 (北海道大学農学院学生)	〒005-0017 札幌市南区真駒内公園 2-1

詳しくは **SWSP ウェブサイト** をいまずぐチェック！ <https://www.sapporo-wild-salmon-project.com>



【特別講師】ト部 浩一氏

北海道立総合研究機構 さけます・内水面水産試験場 さけます資源部 研究主幹。博士(農学)。河川環境とサケやサクラマス生態や実学に資する研究を数多く発表。「サケの多様性維持機構ー河床間隙水と河川地形の役割ー」や「魚道設置後のサクラマス資源の増加過程」で学会賞を受賞。知床世界自然遺産地域科学委員会、尻別川流域委員会、十勝川水系自然再生検討会など、国土交通省や環境省、北海道の委員を長年にわたり歴任している。